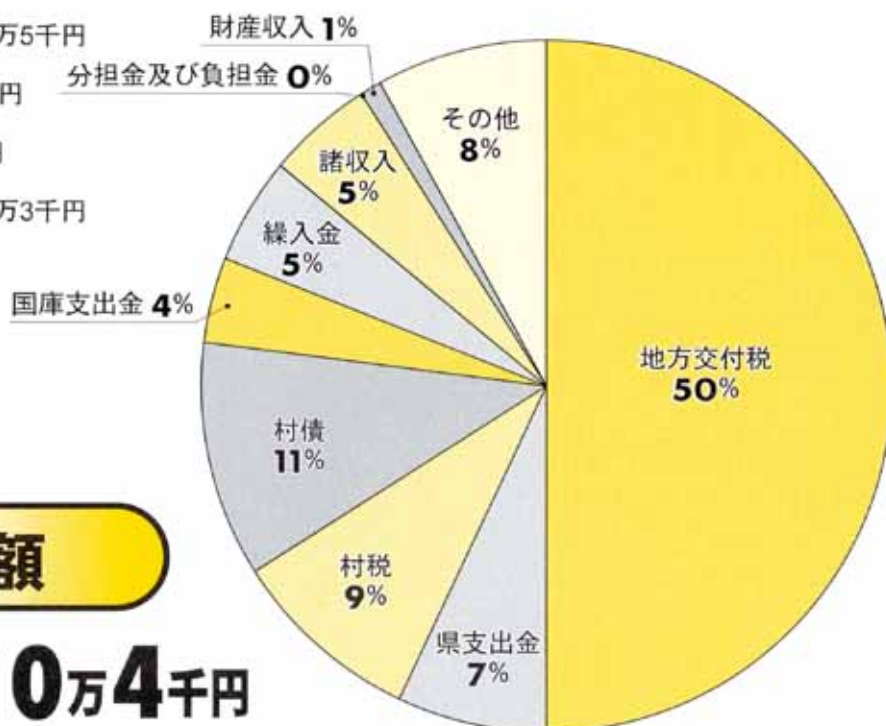


地方交付税	24億1,603万8千円
県支出金	3億4,036万1千円
村税	4億5,437万1千円
村債	5億4,330万円
国庫支出金	2億1,834万9千円
繰入金	2億2,053万8千円
諸収入	2億3,856万5千円
分担金及び負担金	861万9千円
財産収入	2,534万円
その他	3億9,162万3千円



歳入総額

48億5,710万4千円

平成13年度決算公表

平成13年度予算の使いみち

平成13年度飯館村各会計の決算がまとまり、9月定例議会で承認されました。

した。平成13年度の村財政の動きと、一般会計の主な内容をご報告します。

一般会計の概要

歳入総額48億5,710万4千円、歳出総額46億1,948万9千円で歳入歳出差し引き2億3,761万5千円の黒字決算となりました。

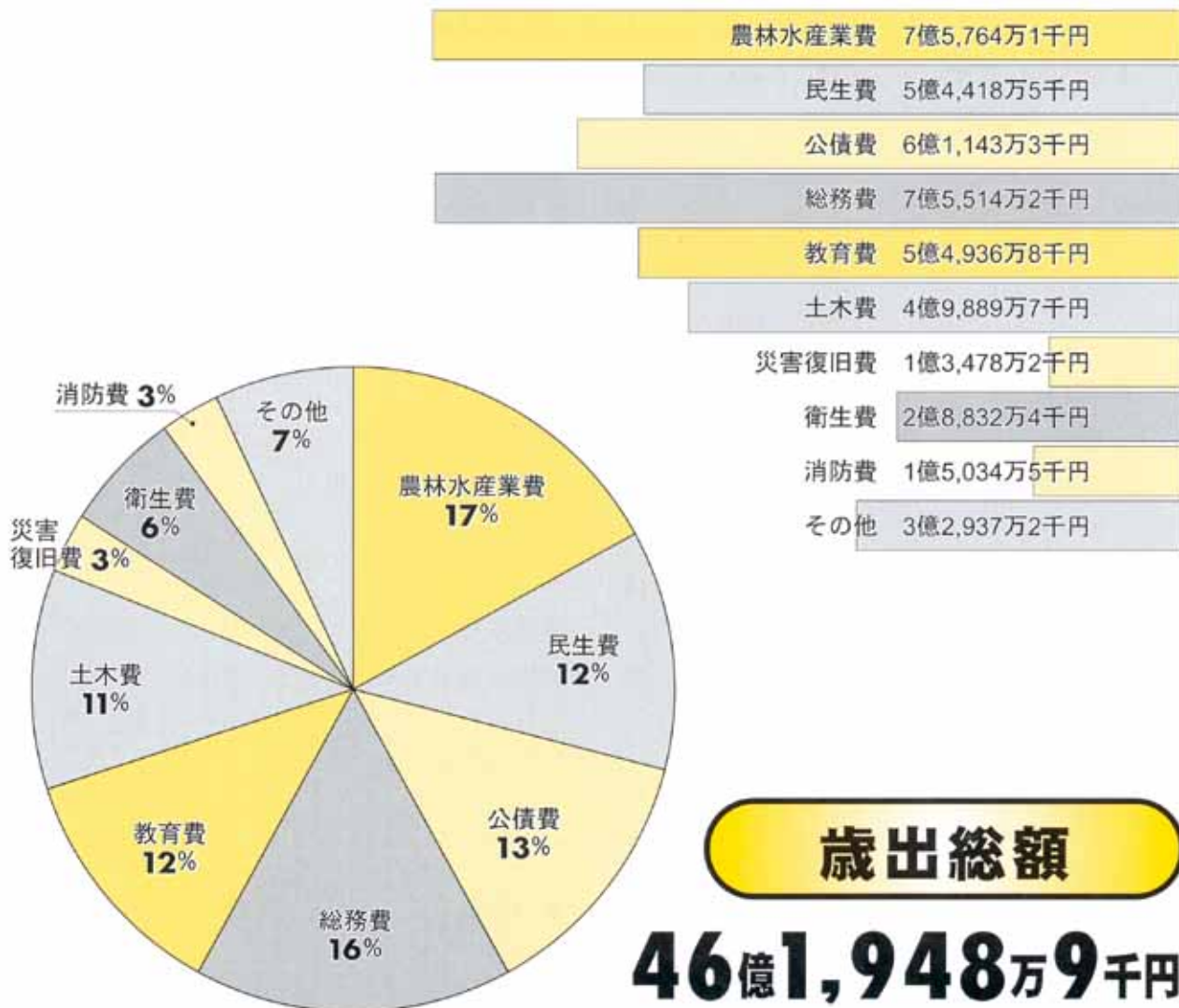
これを前年度と比べると、歳入で8,415万円、(1・8%増)歳出で1億1,211万1千円(2・5%増)の増額となりました。

歳入増加の理由

財政調整基金繰入金、農村楽園基金繰入金等による繰入金、相双地域広域観光拠点整備事業助成金による諸収入、道路施設災害復旧事業による国庫支出金、臨時財政対策債、臨時地方道整備事業債等による村債等が増加したことによるものです。

歳出増加の理由

老人保険特別会計繰出金、介護予防拠点施設整備事業等による民生費、企業立地支援事業、観光拠点整備事業等による商工費、公共土木施設災害復旧事業による災害復旧費等が増加したためです。



歳入の主なもの

◆村税

村税は前年度に比べ0.2%減の4億5,437万1千円となっています。村税全体の徴収率は過年度・現年度課税分あわせて87.3%で、前年度を0.1ポイント下回っています。これは景気低迷による所得の低下が要因とみられています。

◆地方交付税

地方交付税は24億1,603万8千円で、前年度に比べ1億7,226万1千円（6.7%）の減となっています。

◆自主財源

自主財源は11億3,529万8千円で歳入全体に占める割合は23.4%、前年度比で15.2%の増となっています。これは繰入金や諸収入

の増加によるものです。

◆依存財源

依存財源は37億2,180万6千円で歳入全体に占める割合は76.6%、昨年度比で6,538万7千円の減となっています。これは地方交付税が減少したことによるものです。

◆経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度に比べ1.7ポイント高い76.5%となりました。この数字は、値が低い方が財源に余裕があることを示しており、村財政は厳しい状況です。

また、地方債の許可について一定の制限を受ける記載制限比率は7.7%で前年度に比べ0.7ポイント低くなっています。

13年度歳出の主な内容

◆農林水産業費 7億5,764千万1千円

ふるさと農道緊急整備事業	1億714万9千円
中山間地域等直接支払い事業	6,644万4千円
県営中山間地域総合整備事業	4,985万2千円

◆民生費 5億4,418万5千円

国保事業勘定繰出金	7,732万4千円
老人保険特別会計繰出金	6,741万5千円
介護保険特別会計繰出金	6,313万6千円

◆公債費 6億1,143万3千円

過疎債	2億6,872万2千円
一般単独事業債(地総債)	6,140万4千円
辺地債	5,045万5千円

◆総務費 7億5,514万2千円

地域インターネット導入促進事業整備工事	4,935万円
国有財産譲与申請図書作成業務委託	1,998万6千円
地域づくり事業補助金	1,718万3千円

◆教育費 5億4,936万8千円

スクールバス車庫建設工事	2,096万2千円
--------------	-----------

草野小学校体育館外壁塗装工事	1,540万7千円
奨学資金貸付事業	1,402万4千円

◆土木費 4億9,889万7千円

佐須大倉線道路改良事業	8,492万1千円
単身者用住宅建設事業	7,344万2千円
大火比曽線道路改良事業	5,170万9千円

◆災害復旧費 1億3,478万2千円

公共土木施設災害復旧工事業	1億3,275万円
農業施設災害復旧事業	2,03万2千円

◆衛生費 2億8,832万4千円

簡易水道事業特別会計繰り出金	5,491万円
原町環境衛生組合(し尿)負担金	5,122万6千円
成人病検診	2,590万5千円

◆消防費 1億5,034万5千円

広域市町村圏組合負担金	1億1,261万2千円
防火水槽新設工事費	1,300万9千円
ホース感想設備設置	117万6千円

【財政用語の解説】

歳入

自主財源 村税をはじめとして、諸収入・使用料・手数料など村が自ら調達できるお金です。

依存財源 国庫支出金・地方交付税・村債などのように国などに依存する財源です。

地方交付税 所得税など国税の一定の割合を、全国の市町村の実情に応じて国から配分される交付金

村税 村民から直接村に納入される税金(村民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・特別土地保有税)

国庫支出金 国から補助される助成金(分野ごとに一定の補助率で国から交付される)

県支出金 県から補助される助成金(分野ごとに一定の補助率で県から交付される)

繰入金 基金(村の貯金)や他の会計から繰り入れられるお金

財産収入 村の有する財産(公有財産、物品、債権、基金)に係る貸付や交換又は売却による現金収入

諸収入 ほかの科目に含まれない収入をまとめたもの(延滞金、加算金及び過料、貸付金元利収入、受託事業収入など)

村債 村が事業を行う場合に国などから借りたお金(期間を定めて返済する)

歳出

農林水産業費 農業・林業の振興に使う経費

民生費 社会福祉向上のための経費(老人、障害、母子、福祉など)

公債費 村の借金返済をする経費

総務費 村全般の管理経費や自治振興、選挙、統計、企画調整などの経費

教育費 幼稚園・学校教育・公民館活動などの社会教育に使う経費

土木費 道路・橋りょう・村営住宅などの経費

災害復旧費 天災による被害を復旧するための経費

衛生費 住民検診や予防注射など健康づくりのための経費

消防費 消防・防災など住民の安全を守るための経費

商工費 商工業や観光の振興のための経費

各会計の決算の状況

国民健康保険特別会計事業勘定

歳入総額 7億6、374万8千円
歳出総額 7億1、170万8千円

国民健康保険特別会計診療勘定

歳入総額 9、923万1千円
歳出総額 9、752万6千円

診療所特別会計

歳入総額 1億1、282万9千円
歳出総額 1億997万3千円

簡易水道特別会計

歳入総額 3億3、766万4千円
歳出総額 3億3、677万円

老人保健特別会計

歳入総額 7億2、034万2千円
歳出総額 7億2、034万2千円

農業集落排水特別会計

歳入総額 7、465万8千円
歳出総額 7、400万9千円

介護保険特別会計

歳入総額 3億5、350万円
歳出総額 3億5、124万5千円

村民一人当たりに使われたお金

総額 654、226円

(目的別歳出 普通会計)

1円未満四捨五入

総務費



一般的な事務に
106,945円

民生費



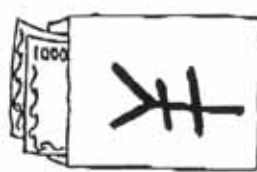
福祉の増進のために
77,069円

土木費



道路や橋の整備に
70,656円

公債費



借入金の返済に
86,593円

農林水産業費



農業水産業の振興に
107,299円

教育費



学校教育の充実に
77,803円

衛生費



清掃、予防衛生に
40,833円

消防費



消防・防災のために
21,292円

商工費



商工業の振興に
33,458円

その他



災害復旧・各種補助等に
32,278円